MSパウチ

取扱説明書

QHS330

株式会社明光商会

はじめに

このたびは MSパウチ 『QHS330』をお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
MSパウチ は皆様に安心してご使用いただけますよう安全性を第一に設計し、
製作いたしております。
尚、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用
くださいますようお願い申しあげます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

目　次

◆安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
◆各部の名称とはたらき
　操作・表示部の名称とはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
◆本機の特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
◆ご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
◆ご使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
◆お手入れ方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
◆こんなときは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
◆保証規定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
◆製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
◆保証書 ・・ 12

内容物の確認

下記のとおり、製品本体および付属品が同梱されていることを確認して
ください。

・製品本体・・・・・・・・・・・・・・・1台
・取扱説明書（保証書）・・・・・・・・・1部
・クリーニングペーパー・・・・・・・・・1枚
・パウチフィルム（100μm）・・・・・・A3×3枚・A4×3枚
・MSパウチ のご使用上の注意 ・・・1枚

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この「安全上のご注意」及び本製品の表示には本製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。

お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使わないでください。やけど・感電・けがをするおそれがあります。

万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売店または明光商会サービスセンターまでご連絡ください。

万一、異物＜金属片、水、液体＞が本製品の内部に入った場合はまず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または明光商会サービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜差しをしないでください。感電のおそれがあります。水のかかる場所でのご使用もお避けください。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を布で覆ったりしないでください。火災のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを置いたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災・感電の恐れがあります。

本製品の掃除にベンジン、シンナーなどの可燃性溶剤や可燃性スプレーを使用しないでください。後で電源を入れたときに引火する恐れがあるほか、本体の変色のおそれがあります。

湿気や埃の多い場所で使わないでください。火災・感電のおそれがあります。

本製品を熱器具に近づけないでください。火災のおそれがあります。

本製品の上、及び下に熱に弱いものを置かないでください。変色、破損のおそれがあります。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災・感電のおそれがあります。

植物、生き物、食べ物、布類、金属、液体などをパウチしないでください。火災のおそれがあります。

本製品をパウチ以外の用途には使用しないでください。事故のおそれがあります。

本製品は分解しないでください。感電のおそれがあります。
また内部にヒーターなどがあり、やけど、けがなどのおそれがあります。

本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。

本製品のカバーを外さないでください。内部にヒーターなどがあり、やけど、けがのおそれがあります。

投入口や排出口に指を入れないでください。また、ネクタイ、ネックレスなどの装身具や着衣の袖などを投入口や排出口にたらさないでください。引き込まれて、けがをするおそれがあります。

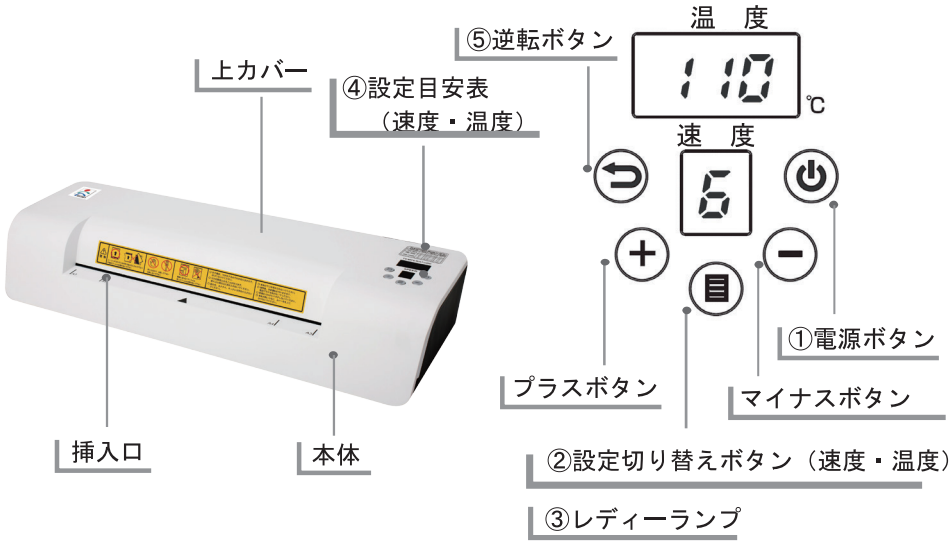
本製品を移動する場合は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、おこなってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。電源コードの断線による火災の原因となることがあります。

作業中は本製品のそばを離れないでください。また、本製品から離れるときや作業を終了したときは電源を切り、冷却ファンが止まってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

各部の名称とはたらき
操作・表示部の名称とはたらき



①電源ボタン
押すと電気が通じ、ローラーが回転、約1分30秒で使用可能な状態となります。
電源ボタンを押すと、青色のランプが点灯し、機械に電気が通じていることを
表示します。

②設定切り替えボタン（速度・温度）
速度と温度の設定を切り替えます。
（室温は20℃～25℃くらいを目安に、ご使用ください）

③レディーランプ
電源ボタンを押すと、緑色ランプが点滅し、約1分30秒で点滅から点灯に変わります。

④設定目安表（速度・温度）
ご使用になるパウチフィルムの厚さに合わせて、設定目安表に記載の設定値に、
プラスボタン・マイナスボタンを使用し設定してから、ご使用ください。

⑤逆転ボタン
このボタンを押してる間、すべてのローラーが逆転します。
フィルムがローラーに巻きついた時などにご使用ください。

本機の特長

1. 通常のパウチ

写真、手書文書、印刷物をMSパウチフィルムできれいにパウチできます。

2. 自動逆転

内部にフィルムが詰まったときは自動的に挿入口から排出されます。

3. 手動逆転

逆転ボタンを長押ししている間、ローラーを逆転させることができます。

4. 節電機能

30分使用しなかった場合、自動的にスリープモードに切り替わります。
再びパウチするには表示パネルの各ボタンの何れかを１回押してください。
60分使用しなかった場合、自動的に電源が切れます。
再びパウチするには電源ボタンを押してください。

5. 設定目安表（速度・温度）
本体設定の数値に設定して、ご使用ください。

設定目安表

フイルム厚さ	原稿(g/m²)	温度(℃)	速度
100 μm	80 g	110-120	5-6
	200 g	110-120	4-5
150 μm	80 g	115-125	3-4
	200 g	120-130	3-4
250 μm	80 g	130-140	2-3
	200 g	130-140	1-2

ご使用方法

1. 平坦でぐらつかない場所に置いてください。

2. 100Ｖのコンセントに電源プラグを完全に差込んでください。

3. 電源ボタンを押してください。電源ランプが点灯します。
   このボタンを入れただけでは使用できません。4と5の手順をふんで使用してください。

4. 設定切り替えボタンでご使用になるフィルムと原稿に設定値を合わせてください。

5. 約1分30秒で予熱され、緑色のレディーランプが点滅から点灯に変わります。
   レディーランプが点灯するとパウチができます。

6. パウチしたいものをパウチフィルムに挟んで挿入口のほぼ中央に挿入してください。挿入口に入れたら、速やかに送り込み、ローラーまで進めてください。

7. 連続してパウチするときは前にパウチしたフィルムが完全に排出されてから、
   次のフィルムを挿入してください。

8. もし内部でパウチしたものが挟まったときは、ローラーが自動的に逆転して挿入口からフィルムが排出されます。逆転ボタンを長押しすると手動で逆転させることができます。

9. ご使用後は電源を切り、冷却ファンが止まってから電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご使用上の注意

1. 用紙に合った大きさのMSパウチフィルムでパウチしてください。
（ご自分でカットしたフィルムの挿入は故障の原因となります。）

2. 逆転させてパウチ物が挿入口から出てきた場合はすみやかに取り除いてください。（ふたたび巻き込まれることがあります。）

3. パウチ物は挿入口の中央から挿入してください。中央部に自動逆転のためセンサーがあります。（端に挿入すると正常に運転できないことがあります。）

4. 挿入口の隙間より厚い物を無理に押しこまないでください。

5. レディーランプが完全に点灯してからパウチしてください。
また、ご使用後は電　源を切り、冷却ファンが止まってから電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れ方法

ローラーの掃除方法

★作業が終了したら、同梱のクリーニングペーパーを挿入口から入れてください。クリーニングペーパーに糊などの汚れがつかなくなるまで数回繰り返してください。ローラーが汚れていると、フィルムが製品本体に巻き込まれる原因となりますので、作業後はこまめにクリーニングを行ってください。
★クリーニングペーパーが無いときや、汚れが目立つときは白色のアート紙を代用してください。ただし、印刷や、特殊な処理をしたアート紙は使用しないでください。

製品本体の掃除方法

⚠ 注意　電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。

★やわらかい布でから拭きしてください。
★汚れがひどいときは、少量の中性洗剤を布につけて拭いてください。
シンナー・ベンジン等は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

こんなときは

不具合現象	原因・対策
電源が入らない モーターが回らない	1. 電源プラグをコンセントに差込んでいますか？ ⇒電源プラグをコンセントに差込んでください。
	2. 電源ランプが青色に点灯していますか？ ⇒電源ボタンを押し電源を入れてください。
機械本体が温まらない	1. 設定切り替えボタンを押していますか？ ⇒ご使用になるパウチフィルムと原稿に合わせてください。 2. レディランプが点灯してますか？ ⇒点滅中は加熱中です。点灯するまでおまちください。
フィルムが詰まる 気泡が発生する	1. 下記の紙を使っていませんか？ ・湿った紙 ・折れた紙 ・カールした紙 ・凹凸のある紙 ⇒きれいな紙を使用してください。
	2. 紙以外の材質を投入していませんか？ ・金属 ・ガラス ・プラスチック ⇒紙以外投入しないでください。
フィルム表面に筋状の汚れが発生する	ローラーが汚れていませんか？ ⇒ローラーを掃除してください。 （P.9 ローラーの掃除方法　参照）

上記の対策を行っても不具合が解決しない場合は、保証書に記載の販売店または明光商会サービスセンター（TEL 0120-126-326）までご連絡ください。

保証規定

1. 保証期間内（お買い上げ日より１年間）に正常な使用状態において故障した場合は、無料修理いたします。
2. 次のような場合は保証期間中でも有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、異常電圧、指定外の使用電源、その他、天災地変などによる故障及び損傷。
（ニ）保証書のご提示の無い場合。
（ホ）本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
（ヘ）ＭＳパウチフィルム以外のフィルム使用による故障。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

＊修理、サービスのご用命のときは保証書をご提示ください。
＊ご使用の際は取扱説明書をよく読んでからお使いください。

製品仕様

項　　目	QHS330
大きさ（W×D×H）（mm）	535×180×100
パウチ幅（mm）	約330
最大パウチ厚（mm）	0.7
対応フィルム厚（μm）	100～250
ローラー数	6本
加熱形式	外部加熱方式
ウォームアップタイム	約1分30秒
オートリバース	○
スリープモード	○
モーター形式	DCモーター
パウチ速度（mm/sec）	約8～25（50／60Hｚ）
質量（kg）	約6.5
電源	ＡＣ 100Ｖ　50Ｈｚ／60Ｈｚ
最大消費電力（Ｗ）	約1, 330